

笑いと感動がいっぱい

第6回長信田の森演劇公演「親父の音魂」

3月19日、ふるさと文化館で第6回目となる長信田の森診療クリニックの演劇「親父の音魂」が公演されました。400人を超える多くの観客が詰めかけ臨時席を設けるほどの盛況ぶりで会場は満員となりました。

この作品は、平成26年に初上演し、2度目となりました。脚本、演劇指導した二ツ井町の工藤慶悦さんが昨年11月に病死し、追悼の意を込めて再上演となりました。



▲迫真の演技で観客を魅了

この舞台は不登校や引きこもりを経験した若者たちが集う「長信田の森」を題材としました。正に等身大の自分たちを真っ直ぐに伝え、観客の共感と感動を呼んでいました。

太鼓を通じて、途切れかけた親子の魂を繋ぐ物語で社会から引きこもっていた若者が、演劇で観客の心を引きこんでいました。

太鼓を通じて、途切れかけた親子の魂を繋ぐ物語で社会から引きこもっていた若者が、演劇で観客の心を引きこんでいました。

みんなで作る まちの話題



3月4日、町主催の男女共同参画事業として「ホワイトデー料理教室」が琴丘地域拠点センターで行われました。参加者11人を2班に編成し「ケーキ風寿司」「よせ豆腐のとろみスープ」「タンドリーチキン」「りんごのカラメルソテー」の4品調理に挑戦し、みんなで会話しながら料理を楽しんでいました。講師は、管理栄養士の田中美樹さん（鯉川）。参加者は田中さんのアドバイスをもらいながら、手際よく丁寧に、食材を活かした料理を完成させました。料理後、それぞれ個性ある色とりどりの料理の完成を讃え合いながら、食事を楽しみました。



▲会話も楽しく料理づくり

ホワイトデー料理教室 大切な人へ 料理を贈ろう



赤ちゃん誕生祝金贈呈 三種の大切な宝く健やかな成長を

2月28日、役場で赤ちゃん誕生祝金の贈呈式が行われました。

今回の参加者は近藤貢さん・奈美さん夫婦（大町）のお子さんで10月6日に生まれた洗美ちゃん、児玉亮太さん・咲子さん夫婦（追泊）のお子さんで10月17日に生まれた琉星ちゃんです。

「元気ですくすくと」「健康でやさしい子に」育てて欲しいなど、我が子の成長への思いを語ってくれました。